

家庭での節水方法

●歯磨きはコップにくんでから
歯磨きは、コップ3杯(0.6リットル)で十分できます。歯磨き中に水を1分間流しっぱなしにすると約10倍の6リットルを使います。



●洗面・手洗いも溜めてから
水を出しっぱなしですると3分間で36リットル使用しますが、洗面ボールに受けてすると約1/3の12リットルで済みます。

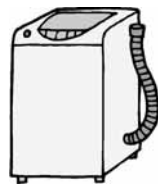
●シャワーの時間に工夫を
15分間シャワーを使うと180リットルの水を使いますが、10分間に短くすると120リットルで済みます。



●車を洗うときはバケツで
乗用車の洗車には、バケツ5杯(40リットル)で十分。流しっぱなしのホースで洗うとバケツ30杯以上(240

リットル)になり、6倍以上の水量になります。

●洗濯を上手に
洗いは風呂の残り湯を再利用するなどし、すぎは溜めてすぐと約1/2の水量で済みます。



●風呂の残り湯を再利用
家庭の浴槽には、約200リットルの残り湯があります。この水を、洗濯や掃除、洗車などを、洗濯や掃除、洗車などに有効に活用してください。

家庭でわかる水道の漏水

皆さんの家庭にある水道メーターは、使用する水量を計るためのものですが、皆さんにも簡単に漏水チェックができます。北海道などの寒冷地では、冬季間の凍結を防止するため、凍結深度以下(安平町では1・2m以下)に水道管が布設されているため、水道メーター本体の数値を地上で受けるメーター受信器が設置されています。メーター受信器の形状は、メーターに



表示例
(13〜40mm)



より数種類ありますが、おおむね図のような表示がしてあります。その表示の中に水滴マークが現れると漏水のおそれがあります。

下水道についてのお願

ディスプレイの使用自粛

早来浄化センターで、昨年

以降、野菜くず等の台所残さ物が増えていきます。原因の特定はできていませんが、ディスプレイによる野菜くずではないかと考えられます。

ディスプレイを使用すると、生ごみを多く含んだ下水は、下水管を詰まらせたり、腐敗して悪臭を発生させるものになります。さらに、このような生ゴミを多く含んだ下水をきれいに処理することは難しく、浄化センターでの処理に大きな負担となります。

安平町の下水道は、ディスプレイに対応できないことから、使用の自粛をお願いします。

下水道使用上の注意点

① 台所で野菜くずや油を流さない

野菜くずや油は、下水道管の詰りや浄化センターの機能障害の原因になります。料理用の油は紙などでふきとって燃えるごみと一緒に出してください。野菜くずなどは生ゴミとして回収し、下水道へ流さないようにしてください。

② 有害物質を流さない

ガソリンやシンナーなどの

<用語解説②>
ディスプレイ：台所の流し台の下に設置し、野菜くずや魚の骨など、生ゴミを砕いて、水といっしょに下水道に流し込む機械のことをいいます。単体ディスプレイは、単なる破砕機ですが、下水道や川などへの影響を考慮した「ディスプレイ排水処理システム」も製品化されています。

揮発性の高い物質を下水道に流すと爆発の危険性があり、殺虫剤や農薬を流すと浄化センターの水処理が困難になります。

③ トイレトペーパー以外は流さない

ティッシュペーパーや紙おむつ、生理用品など、トイレトペーパー以外のものを流さないでください。流すとトイレの詰りや浄化センターの機能に支障を与えます。

④ 髪の毛を流さない

風呂場や洗面台の排水口に詰まった髪の毛、「これくらい